

「精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究」について

2019年4月1日から2023年3月31日の間に、
獨協医科大学病院精神神経科において入院加療を受けた統合失調症およびうつ病の患者さんへ

研究機関 獨協医科大学病院 精神神経科
研究責任者 古郡規雄（准教授）
研究分担者 篠崎将貴（助教）、菅原典夫（准教授）、下田和孝（主任教授）

このたび獨協医科大学病院 精神神経科では、統合失調症およびうつ病の治療を目的として入院加療を受けた患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

医療が目覚しく進歩した現代社会においても、こころの病は患者さまの苦しみはもちろんの こと、社会に及ぼす影響も大きいことが知られています。病気等の寿命短縮年数と生活障害をおよぼす健康寿命の合計した健康被害の指標（障害調整生命年 disability adjusted life years DALY）によると、日本の DALY では精神疾患は 19%と第一位であり、がん(18%)、心血管 障害(16%)と続き、自殺も 4%を占めています。精神疾患の診断や治療に関する研究が進められ、そのエビデンスに基づく診療ガイドラインも作成されていますが、それが実地臨床に反映され、役立っているかどうかについてはまだ十分にわかっていません。そこで本研究においては、精神科における診療ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについての検討を行い、精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証し、より適切な治療が広く行われることを目的としております。共同研究機関にデータを提供する場合には、匿名化した情報を、パスワードをかけた電子ファイルを用いて電子的配信等の方法で提供します。対応表は、研究責任者が保管・管理します

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年4月1日から2023年3月31日の間に、統合失調症およびうつ病の治療を目的として入院加療を受けた患者さんを対象とし、約400名の方が対象者となる予定です。

2) 研究実施期間

本研究の実施許可日 ~2023年3月31日。

3) 研究方法

過去の診療情報を活用して、統合失調症およびうつ病の治療を目的として入院加療を行った患者さんについて、薬物療法を受けた対象者の処方薬の特徴を明らかにすることを目的としており、後ろ向きコホート

研究と呼ばれるデザインになります。

4) 使用する試料・情報

◇ 研究に使用する試料

なし

◇ 研究に使用する情報

転帰

退院

臨床的人工動態学的情報

年齢、性別、(精神科的)合併症、罹病期間、入院期間、(過去の)入院回数、使用薬名(入院時、拘束時、退院時)、身長、体重 ※氏名や電話番号は含まれません

5) 試料・情報の保存

本研究に使用した情報は、研究終了後5年間保存します。また、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、ポスターおよび病院 web サイトでお知らせします。

6) 研究計画書の開示

患者さん等からのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、本研究計画の資料等を閲覧することができます。

7) 研究成果の取扱い

この研究の成果は、研究対象者となる患者さん等の個人情報がわからない形にした上で、学会や論文を発表することがあります。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、2023年3月31日までに下記にお申し出ください。資料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

獨協医科大学病院 精神神経科

研究担当医師 古郡 規雄

連絡先 電話：0282-86-1111 (代表)

(平日：9時00分～17時00分)

9) 外部への試料・情報の提供

本研究では生体からの試料は発生せず、また、外部への情報の提供は予定しておりません。

10) 研究組織

研究責任者 古郡 規雄（獨協医科大学精神神経科准教授）
研究分担者 篠崎 将貴（獨協医科大学精神神経科助教）
菅原 典夫（獨協医科大学精神神経科准教授）
下田 和孝（獨協医科大学精神神経科主任教授）

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター病院・橋本亮太（研究代表者）
大阪大学医学部附属病院・藤本美智子
愛媛大学医学部附属病院・伊賀淳一
九州大学病院・鬼塚俊明
京都大学医学部附属病院・諏訪太郎
杏林大学医学部附属病院・渡邊衡一郎
慶應義塾大学病院・岸本泰士郎
神戸大学医学部附属病院・菱本明豊
国立国際医療研究センター国府台病院・宇佐美 政英
産業医科大学病院・堀 輝
昭和大学附属烏山病院・山田浩樹
信州 大学 医学部附属 病院・杉山暢宏
筑波大学附属病院・根本 清貴
東京女子医科大学病院・稲田健
東京大学医学部附属病院・市橋香代
東邦大学医療センター大森病院・田形弘美
名古屋大学医学部附属病院・尾崎紀夫
日本大学 医学部附属板橋 病院 ・降籟隆二
藤田保健衛生大学病院・松井佑樹
北海道大学病院・橋本直樹
滋賀医科大学附属病院・高橋正洋
若草病院・水野 謙太郎
滋賀県立精神医療センター・稲垣貴彦
かつもとメンタルクリニック・勝元 栄一
駒木野病院・高宮彰紘
松山記念病院・見山芳隆
横浜市立大学附属病院・藤田純一
横浜市立大学附属市民総合医療センター・高橋雄一
北里大学東病院・宮岡等 雁の巣病院・熊谷雅之
国立国際医療研究センター病院・今井公文
兵庫医科大学病院・山田恒
東京医科大学病院・井上猛
東北大学病院・富田博秋
金沢医科大学病院・大井一高
鈴鹿厚生病院・山村哲史
奈良県立医科大学医学部附属病院・牧之段学

徳島大学病院・沼田周助
慧眞会協和病院・村田篤信
鳥取大学医学部附属病院・岩田正明
大阪市立大学医学部附属病院・児玉祐也
富山大学附属病院神経精神科・高柳陽一郎
福岡大学病院・飯田仁志
福井大学医学部附属病院神経科精神科・松村由紀子
山梨県立北病院・野田北斗
生きる・育む・輝く メンタルクリニック・安田由華
医療法人松崎病院豊橋こころのケアセンター・竹澤健司
東京都立多摩総合医療センター精神神経科・玉井眞一郎
大阪赤十字病院・和田央 公立豊岡病院組合立
豊岡病院・川島啓嗣
日本医科大学付属病院・肥田道彦
岩手医科大学附属病院・福本健太郎
山口大学医学部附属病院・山形弘隆
国立病院機構琉球病院・久保彩子
独立行政法人国立病院機構榊原病院・前村早紀
さわ病院・渡邊治夫 四国中央病院・白石公
弘前大学医学部附属病院・橋本浩二郎
新潟大学医歯学総合病院・福井直樹
宮城県立精神医療センター・小松浩
市立加西病院・久保田康愛
箕面神経サナトリウム・小澤健太郎
沖縄県立八重山病院・青野聡
兵庫県立淡路医療センター・俵 崇記
秋田大学医学部附属病院精神科学講座・竹島正浩
近畿大学医学部精神神経科学教室・柳雅也
自治医科大学精神医学講座・岡田剛史
埼玉医科大学病院神経精神科・心療内科・松尾幸治
東海大学医学部付属病院・木本啓太郎
横浜舞岡病院・加瀬昭彦
浜松医科大学医学部附属病院・精神科神経科・和久田智靖
神奈川県立精神医療センター・田口寿子
沼津中央病院・長谷川花
医療法人誠心会神奈川病院・井上佳祐
医療法人研水会平塚病院・松島 健
朝山病院・野島秀哲
神経科浜松病院・田中純二
三方原病院・前田剛志
菊川市立総合病院・大城将也
藤枝駿府病院・川本俊哉
静岡県立こころの医療センター・村上直人

聖明病院・古川愛造

東京慈恵会医科大学精神医学講座・小高文聰

岐阜大学医学部附属病院・精神科・大井一高

医療法人内海慈仁会姫路北病院・西野直樹

琵琶湖病院・稲垣貴彦

栃木県立岡本台病院・横山沙安也